



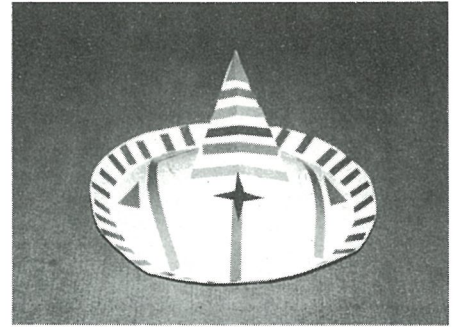
『三重の塔』



6年

小川 一徳くん

※細かい所の色をぬるのが大変でした。屋根をぬるのに苦労しました。



『すてきなぼうし』

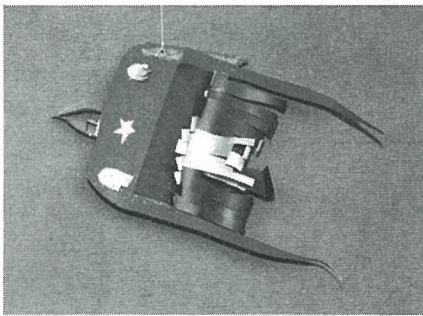
3年

花澤 昭宏くん

※かざりつけをする時、カラーシートの色をそろえるように工夫しました。つこの部分をつけるのに苦労しました。



『うさぎのま』



2年

大木 貴裕くん

※しっぽがいちばんむずかしくて、はねのところもむずかしかったです。きれいなつばさのとりができてよかったです。



4年

平野 麻奈さん

※木の皮をいろいろな色でぬりました。友だちが楽しそうに遊んでいるところがかけました。



『ひばの木と友だち』

ひかり歌壇

寝ね足りて句作も楽し午前四時
板戸をゆるする風の音のす

大木静波子 (篠本二区)

板戸をゆるする風音に耳を澄まし
乍ら句作を楽しまれる高齢の
大木さんに敬服します。

こと切れて酸素吸入点滴を
止めしナースの言葉少し

伊藤 定男 (尾垂五区)

悲しい雲囲気が事実をとらえ
て如実に現わされている。

澄み渡る空の青さよ

さ庭辺にサルビア燃えて昼静かなり

伊藤 鏡子 (虫生)

秋空の青さと真紅のサルビア
のコントラストが美しく結句も
無理なく整った作品。

レントゲンフィルムあまたかざしつつ
院長は指すポリープの位置

藤代 敏子 (宮内)

結句の名詞止めが効いて緊張
感が出ました。

〔竹内 記葉記〕